

第88回呼吸器合同北陸地方会

第100回 日本結核・非結核性抗酸菌症学会

第89回 日本呼吸器学会

第74回 日本呼吸器内視鏡学会

第59回 日本サルコイドーシス学会

プログラム

日 程：令和4年5月29日(日) 9時20分より

会 場：オンライン開催(Web配信)

集会長：小松市民病院呼吸器内科 米田 太郎

一般財団法人日本結核・非結核性抗酸菌症学会北陸支部長

富山大学感染予防医学

山本 善裕

一般財団法人日本呼吸器学会北陸支部長

金沢医科大学呼吸器内科学

水野 史朗

特定非営利活動法人日本呼吸器内視鏡学会北陸支部長

金沢大学附属病院呼吸器外科

松本 勲

日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会北陸支部長

新潟大学呼吸器・感染症内科学分野

菊地 利明

日 程 表

(一般演題：発表6分・質疑応答3分)

A会場
9:20~9:25 開会の挨拶
9:30~10:15 腫瘍(A-01~A-05) 座長：曾根 崇(石川県立中央病院 呼吸器内科)
10:20~11:05 感染症1(一般、抗酸菌)(A-06~A-10) 座長：安井 正英(独立行政法人国立病院機構七尾病院 院長)
11:10~11:46 気道疾患(A-11~A-14) 座長：片山 伸幸(金沢市立病院 呼吸器内科)
12:00~13:00 ランチョンセミナーA 「進行非小細胞肺癌における複合免疫療法の課題と可能性」 座長：三浦 理(新潟県立がんセンター新潟病院 内科 内科部長) 演者：荒金 尚子(佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 診療教授、がんセンター長) 共催：ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社
13:00~14:00 アフタヌーンセミナーA 「重症喘息への生物学的製剤治療～自己注射によるメリット～」 座長・Keynote speech：大倉 徳幸 (金沢大学附属病院 呼吸器内科 助教) 演者：谷口 浩和(富山県立中央病院 呼吸器内科 部長) 共催：グラクソ・スミスクライン株式会社
14:05~14:32 びまん性肺疾患・稀な疾患1(A-15~A-17) 座長：渡辺 知志(金沢大学附属病院 呼吸器内科)
14:35~15:02 びまん性肺疾患・稀な疾患2(A-18~A-20) 座長：高原 豊(金沢医科大学病院 呼吸器内科学)
15:30~16:10 特別講演 「肺がんの分子標的薬耐性の最新情報」 座長：米田 太郎(小松市民病院 呼吸器内科) 演者：矢野 聖二(金沢大学附属病院 呼吸器内科 教授)
16:15~16:35 総会
16:35~16:40 研修医セッション優秀演題発表
16:40~16:50 閉会の挨拶

B会場
9:30~10:15 胸部外科・気管支内視鏡(B-01~B-05) 座長：懸川 誠一(小松市民病院 呼吸器外科)
10:20~10:56 研修医セッション1(B-06~B-09) 座長：新屋 智之(国立病院機構金沢医療センター 呼吸器内科)
11:00~11:27 研修医セッション2(B-10~B-12) 座長：四宮 祥平(金沢医科大学病院 呼吸器内科学)
12:00~13:00 ランチョンセミナーB 「肺MAC症治療で目指すべきエンドポイントを考える～喀痰培養陰性化の重要性～」 座長：西 耕一(石川県立中央病院 診療部長 呼吸器内科 科長・金沢大学医学部 臨床教授) 演者：中川 拓(独立行政法人 国立病院機構東名古屋病院 呼吸器内科 統括診療部長) 共催：インスメッド合同会社
13:00~14:00 アフタヌーンセミナーB 「COPD患者のさらなる改善を目指して～ガイドライン治療をより活かすために～」 座長：原 丈介(金沢大学大学院医歯薬保健学総合研究科 地域連携呼吸器内科学講座 特任准教授) 演者：大林 浩幸(東濃中央クリニック 院長) 共催：クラシエ薬品株式会社
14:05~14:32 研修医セッション3(B-13~B-15) 座長：田中 伸佳(石川県立中央病院 呼吸器外科)
14:35~15:20 感染症2(COVID-19関連)(B-16~B-20) 座長：古荘 志保(金沢市立病院 呼吸器内科)

12:00~13:00 運営協議会・評議員会※

※A会場・B会場とは会場が異なります。

集会のご案内

■開催概要

第88回呼吸器合同北陸地方会

会 期 令和4年5月29日(日)

形 式 オンライン開催(Web配信)

集会長 米田 太郎(小松市民病院 呼吸器内科)

■参加登録・参加費のお支払い

○事前参加登録締切

令和4年5月29日(日) 12:00

※今回はオンライン開催のため、参加登録は第88回専用サイトからの受付のみとなります。

○参加費

会 員 1,000円

非会員 1,000円

※初期研修医・学生・コメディカルは無料ですが、参加登録は必要です。

○参加登録・参加費のお支払いについて

第88回サイト内「参加登録」ページ(<https://gakkai-gran.jp/jrsh88/sanka.html>)よりお申込みください。参加用URL等は参加費のお支払いをお済ませいただいた方にのみメールでお知らせいたしますので、コンビニ決済・ペイジー決済をご選択の方はお支払い期限に関わらずお早めにお支払いをお済ませくださいますようお願いいたします。

■当日の参加に関するご案内

本学会は、Zoomを利用したオンライン開催となります。スムーズな学会進行のため、下記の事前準備にご協力願います。

- ①インターネット回線の確保(有線接続が望ましいです)
- ②Zoomのインストールと最新版へのアップデート
- ③Webカメラの準備*(使用端末に内蔵されていない場合)
- ④イヤホンまたはヘッドセットの準備(端末内蔵スピーカーの使用はハウリングの原因になります)

*座長・演者のみ

※スマートフォンでのご参加は、表示や機能が不十分な場合がありますので、ご遠慮ください。

※第88回サイトにてZoomウェビナーマニュアルを公開予定です。当日までにご一読ください。

【座長の皆様】

入 室	①事前にお送りする「パネリスト専用招待メール*」内のリンクをクリックします。 ②参加者パネル・チャットパネルを開いておきます。
発 表	①持ち時間(一般演題：発表6分＋質疑応答3分)をアナウンスします。 ②質問方法(所属と氏名を明記の上チャットで送信)をアナウンスします。 ③順番に演者を指名します。
質疑応答	チャットに届いた質問を読み上げ、演者に答えていただくよう進行してください。
退 室	画面右下の「退出」ボタンをクリックして退出します。

【演者の皆様】

入 室	①事前にお送りする「パネリスト専用招待メール*」内のリンクをクリックします。 ②座長から指名されたら、ミュートを解除・ビデオをオンにして発表を開始します。 ③スライドの操作はご自身で行っていただきます。
質疑応答	①座長が質問を読み上げますので、回答してください。 ②質疑応答の終了後、マイクをミュート・ビデオをオフにしてください。
退 室	画面右下の「退出」ボタンをクリックして退出します。

*座長および演者の皆様には、マイク・ビデオの操作が自由に行える「パネリスト」としてご参加いただきます。事前にお送りする「パネリスト専用招待メール」から全てのプログラムにご参加いただくことが可能ですが、ご担当外のプログラムの進行中は、マイク・ビデオを切った状態でご聴講くださいますようお願い申し上げます。

【聴講者の皆様】

入 室	①メールでご案内する「Zoom登録ページ」のURLより、事前登録を行います。 ②①で登録したメールアドレス宛に、「Zoom登録完了確認メール」が届きます。 ③当日は、②の確認メール内のリンクまたはURLより会場にアクセスしてください。
発 表	定刻になるとセッションが始まりますので、聴講してください。
質疑応答	①画面下部の「チャット」アイコンをクリックし、所属・氏名・質問内容を入力します。 ②座長が質問を読み上げ、演者が回答します。
退 室	画面右下の「退出」ボタンをクリックして退出します。

■運営協議会・評議員会合同委員会

日 時 令和4年5月29日(日) 12:00~13:00

場 所 運営協議会・評議員会合同委員会オンライン会場*

*「運営協議会・評議員会合同委員会」は、【A会場】【B会場】とは別の会場で行います。ご出席される方にはメールにて専用のURLをご案内いたしますので、そちらよりアクセスしてください。

■研修医セッションの表彰について

研修医セッションでは、優れた演題を審査の上決定し、優秀演題賞として、5月29日(日)の総会後に表彰者を発表いたします。

【支部主催学術講演会におけるCOI(利益相反)申告書の提出について】

1. 日本呼吸器学会に演題を出す場合

日本呼吸器学会サイト内「利益相反」ページ(<https://www.jrs.or.jp/about/col.html>)

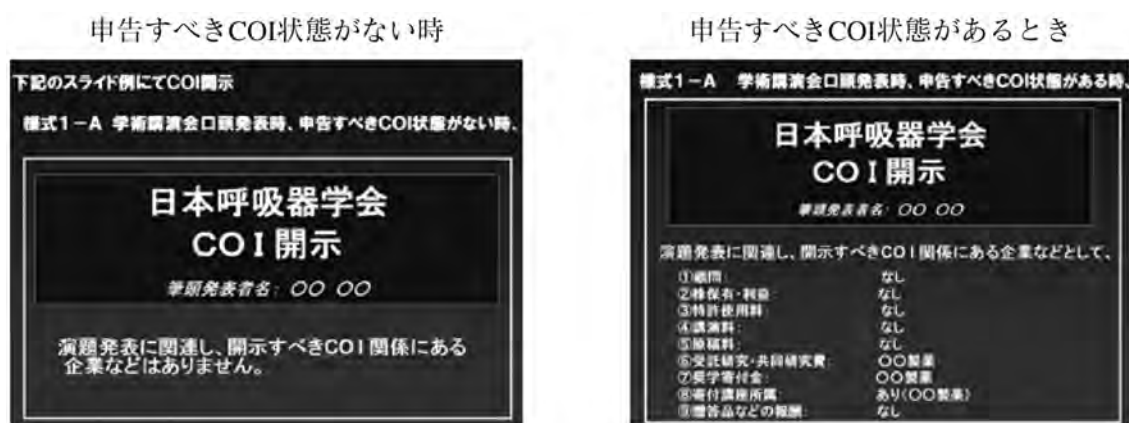
○申告書の提出

筆頭演者は、日本呼吸器学会サイト「利益相反」ページより、「[様式1] 総会・地方会・講演会等における講演・口演・ポスター発表に関わるCOI自己申告書」をダウンロードしてください。必要事項を記載の上、運営サポート事務局(tanaka@kagasaisei.jp)までメールにてご提出ください。メール本文には、呼吸器学会会員番号(お持ちの方のみ)とお名前をフルネームで記入してください。

○学会発表スライド内での表示

「[様式1-A] 学術講演会口頭発表時のスライド例」を参考にしてください。

学会発表の1枚目のスライドに挿入してください。



2. 日本呼吸器内視鏡学会に演題を出す場合

日本呼吸器内視鏡学会サイト「COI(利益相反)」ページ(<http://www.jsre.org/about/coi.html>)

○報告書の提出

筆頭演者は、日本呼吸器内視鏡学会サイト「COI(利益相反)」ページより「[様式1]発表者のCOI報告書」をダウンロードしてください。必要事項を記載の上、運営サポート事務局(tanaka@kagasaisei.jp)までメールにてご提出ください。メール本文には、日本呼吸器内視鏡学会会員番号(お持ちの方のみ)とお名前をフルネームで記入してください。

○学会発表スライド内での表示

「[様式1-A,B]学術講演会口頭発表時のスライド例/ポスター発表時のポスター例」を参考にしてください。学会発表の1枚目のスライドに挿入してください。

3. 日本結核・非結核性抗酸菌症学会に演題を出す場合

○学会発表スライド内での表示

総会COIスライド例(https://www.kekkaku.gr.jp/ntm/nol27/images/coi-style_1-A.ppt)

学会発表の1枚目のスライドに挿入してください。

4. 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会に演題を出す場合

○学会発表スライド内での表示

学会発表の1枚目のスライドに挿入してください。

内科学会の利益相反(COI)開示スライド例(<http://www.naika.or.jp/coi/slide.html>)を修正して利用してください。

第88回呼吸器合同北陸地方会 運営サポート事務局
田中昭文堂印刷株式会社 学会事業部
〒920-0377 石川県金沢市打木町東1448番地
TEL : 076-269-7788 FAX : 076-269-7311
MAIL : tanaka@kagasaisei.jp

企 画 演 題

日 時：令和4年5月29日(日) 15時30分より

場 所：A会場

■特別講演 (15：30～16：10)

「肺がんの分子標的薬耐性の最新情報」

演者：矢野 聖二 (金沢大学附属病院 呼吸器内科 教授)

日 時：令和4年5月29日(日) 12時より

場 所：A会場・B会場

■ランチョンセミナーA (12：00～13：00)

「進行非小細胞肺癌における複合免疫療法の課題と可能性」

演者：荒金 尚子 (佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 診療教授・がんセンター長)

共催：ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社

■ランチョンセミナーB (12：00～13：00)

「肺MAC症治療で目指すべきエンドポイントを考える

～喀痰培養陰性化の重要性～」

演者：中川 拓 (独立行政法人 国立病院機構東名古屋病院 呼吸器内科 統括診療部長)

共催：インスメッド合同会社

日 時：令和4年5月29日(日) 13時より

場 所：A会場・B会場

■アフタヌーンセミナーA (13：00～14：00)

「重症喘息への生物学的製剤治療～自己注射によるメリット～」

演者：谷口 浩和 (富山県立中央病院 呼吸器内科 部長)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

■アフタヌーンセミナーB (13：00～14：00)

「COPD患者のさらなる改善を目指して～ガイドライン治療をより活かすために～」

演者：大林 浩幸 (東濃中央クリニック 院長)

共催：クラシエ薬品株式会社

「肺がんの分子標的薬耐性の最新情報」

金沢大学附属病院 呼吸器内科 教授
矢野 聖二 先生

学歴・職歴

平成2年3月 徳島大学医学部医学科卒業
平成7年3月 徳島大学大学院医学研究科博士課程(内科系)修了
平成9年1月 徳島大学医学部助手(第三内科)
平成9年9月 米国テキサス大学MD Anderson Cancer Center, Dept Cancer Biology Visiting Assistant Professor(Isaiah J. Fidler教授)
平成12年10月 徳島大学医学部・歯学部附属病院講師(呼吸器・膠原病内科)
平成19年4月 金沢大学がん研究所腫瘍内科教授
金沢大学附属病院がん高度先進治療センター長(兼任)
平成23年4月 金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科教授(名称変更)
平成24年4月 金沢大学附属病院 外来化学療法室長(平成27年3月まで)
平成26年7月 金沢大学附属病院 先端医療開発センター長(平成29年3月まで)
平成26年10月 金沢大学附属病院 緩和ケアセンター長(平成28年3月まで)
平成28年4月 金沢大学附属病院 がんセンター長(名称変更:兼任)
病院長補佐(臨床研究開発担当)
平成29年6月 文部科学省大学教育再生戦略推進費「超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成(北信がんプロ)」事業責任者
平成29年9月 WPI Nano Life Science Institute (LSI) (併任)
平成30年4月 金沢大学附属病院副院長(研究担当:令和4年3月まで)
令和2年1月 金沢大学附属病院 がんゲノム医療センター長(令和3年9月まで)
令和3年11月 金沢大学医薬保健研究域医学系呼吸器内科学教授

学位

医学博士

受賞歴

平成17年9月 日本癌学会 奨励賞
平成22年11月 日本肺癌学会 篠井・河合賞
平成25年10月 JCA-Mauvernay Award (Applied research) (モーベルネ賞)
平成26年6月 日本がん分子標的治療学会 鶴尾隆賞
平成29年3月 金沢大学功労賞
令和2年4月 文部科学大臣表彰 科学技術賞

所属学会

日本内科学会(総合内科専門医)、日本癌学会(評議員・理事)、日本肺癌学会(評議員)、日本呼吸器学会(専門医、指導医)、日本がん分子標的治療学会(2022年学術集会長)、日本がん転移学会(評議員)、日本臨床腫瘍学会(監事、がん薬物療法専門医、指導医)、日本呼吸器内視鏡学会(気管支鏡専門医)、ASCO、AACR、IASLC、ESMO

Editorial Board

Editor : Cancer Science,

Associate Editor : Annals of Oncology, npj Precision Oncology

「進行非小細胞肺癌における複合免疫療法の課題と可能性」

佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 診療教授・がんセンター長
荒金 尚子 先生

略歴

昭和62年3月 佐賀医科大学卒業
同年6月 佐賀医科大学内科入局(研修医)
平成2年6月 佐賀医科大学内科医員(呼吸器グループ)
平成6年5月 埼玉県立がんセンター研究所研究生
平成9年4月 米国テキサス大学 M.D.アンダーソンがんセンター研究員
平成11年8月 埼玉県立がんセンター研究所研究員(主任)
平成12年6月 佐賀医科大学内科学助手
平成15年10月 佐賀大学医学部内科学講師
平成23年4月 佐賀大学医学部附属病院血液・腫瘍内科 診療准教授
佐賀大学医学部附属病院がんセンター副センター長
平成27年3月 佐賀大学医学部血液・呼吸器・腫瘍内科 准教授
平成27年4月 佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科 診療教授
平成29年4月 佐賀大学医学部附属病院がんセンター長

所属学会

日本肺癌学会、日本癌学会、日本内科学会、日本呼吸器学会、アメリカ癌学会
日本臨床腫瘍学会、アメリカ臨床腫瘍学会

研究分野

血漿遊離DNAの機能解析と臨床応用

学術賞

平成25年度第8回ふくおか「臨床医学研究賞」
平成16年度佐賀県科学技術奨励賞
平成15年度日本肺癌学会優秀演題賞
平成15年度日本呼吸器学会九州支部学術奨励賞

共催：ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社

「肺MAC症治療で目指すべきエンドポイントを考える
～喀痰培養陰性化の重要性～」

独立行政法人 国立病院機構東名古屋病院 呼吸器内科 統括診療部長
中川 拓 先生

学歴

平成8年 名古屋大学医学部卒業
平成8年 公立陶生病院初期研修医
平成10年 公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科
平成12年 名古屋大学大学院医学研究科入学
愛知県がんセンター研究所分子腫瘍学部にて研究
平成16年 独立行政法人国立病院機構東名古屋病院
現職 統括診療部長

資格など

医学博士
日本内科学会総合内科専門医・指導医
日本呼吸器学会呼吸器専門医
日本結核・非結核性抗酸菌症学会 代議員、非結核性抗酸菌症対策委員

所属学会

日本内科学会、日本呼吸器学会、日本結核・非結核性抗酸菌症学会、日本アレルギー学会
日本肺癌学会、など

共催：インスメッド合同会社

「重症喘息に対する薬物治療について」

座長・Keynote Speech：大倉 徳幸(金沢大学附属病院 呼吸器内科 助教)

「重症喘息への生物学的製剤治療～自己注射によるメリット～」

富山県立中央病院 呼吸器内科 部長
谷口 浩和 先生

現職

富山県立中央病院 呼吸器内科 部長

学歴

平成2年4月 富山医科薬科大学医学部入学
平成8年3月 富山医科薬科大学医学部卒業
平成8年4月 医師国家試験合格
平成16年 医学博士取得

職歴

平成8年4月 富山医科薬科大学第一内科入局、附属病院勤務
平成9年4月 富山県立中央病院内科に出向
平成10年4月 新潟県立加茂病院内科に出向
平成11年4月 大阪府立羽曳野病院第二内科・呼吸器科に出向
平成12年4月 富山医科薬科大学附属病院第一内科勤務
平成13年4月 富山県立中央病院呼吸器内科に出向

認定医、専門医、指導医

日本内科学会認定医、総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会専門医・指導医
日本アレルギー学会専門医・指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医
日本結核・非結核性抗酸菌症学会結核・抗酸菌症認定医・指導医、がん治療認定医
インフェクション・コントロール・ドクター(ICD)

所属学会

日本内科学会、日本呼吸器学会、日本アレルギー学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本肺癌学会、
日本臨床腫瘍学会、日本結核・非結核性抗酸菌症学会、日本サルコイドーシス学会、日本感染症学会

その他

日本内科学会：セルフトレーニング問題作成委員(平成26年より)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

「COPD患者のさらなる改善を目指して
～ガイドライン治療をより活かすために～」

東濃中央クリニック 院長
大林 浩幸 先生

略歴

1990年 名古屋大学医学部卒業(医学博士)
名城病院、一宮市民病院、名大病院勤務を経て
1998年 昭和病院(現：東濃厚生病院)内科勤務
2005年 同 アレルギー呼吸器科部長 名大医学部客員研究員、非常勤講師
2011年 東濃中央クリニック 開業
現 職 藤田医科大学医学部 客員教授
島根大学呼吸器・臨床腫瘍学 臨床教授
岐阜大学医学部第2内科、看護学科 講師(非常勤)
昭和大学呼吸器アレルギー内科 講師(兼任)

公益活動

岐阜県COPD対策協議会 委員長、岐阜県喘息・アレルギー疾患対策協議会 副委員長、
東濃喘息対策委員会 委員長、東濃地区COPD対策委員会 委員長、
(一社)吸入療法アカデミー 代表理事

所属学会

日本呼吸器学会(指導医、専門医、COPD診断と治療のためのガイドライン外部査読委員)、
日本アレルギー学会(専門医、喘息予防・管理ガイドライン作成委員)、日本消化器病学会(専門医)、
日本消化器内視鏡学会(専門医)、日本禁煙学会(専門医)、日本骨粗鬆症学会(専門医)、
米国胸部疾患学会(専門医)、米国呼吸器学会、欧州呼吸器学会

共催：クラシエ薬品株式会社

腫瘍 (9:30~10:15)

座長：曾根 崇(石川県立中央病院 呼吸器内科)

A-01. 免疫チェックポイント阻害薬投与中にirAE心筋炎を生じた2例

富山大学附属病院	第一内科	○松本 正大、水島伊佐美、林 加奈
		高 千紘、徳井宏太郎、岡澤 成祐
		神原 健太、今西 信悟、三輪 敏郎
		猪又 峰彦
同	臨床腫瘍部	林 龍二
同	第二内科	城宝 秀司

A-02. 肺紡錘細胞癌にペムブロリズマブ単剤療法が著効した一例

新潟大学医歯学総合病院	呼吸器・感染症内科	○村松 夏季、庄子 聡、才田 優
		穂苅 諭、木村 陽介、青木 信将
		大嶋 康義、渡部 聡、小屋 俊之
		菊地 利明

A-03. びまん性すりガラス陰影を呈した末梢性T細胞リンパ腫の一例

市立敦賀病院	呼吸器内科	○東 敬之、太田 里奈、藤井 裕也
		佐藤 譲之、中嶋 康貴、五十嵐一誠
		高橋 秀房

A-04. 生前に腫瘍塞栓が疑われたびまん性にすりガラス影の一例

金沢大学附属病院	呼吸器内科	○辻 徹朗
同	内科	郷原 和樹、古林 崇史、小川 尚彦
		米田 知晃、岩淵 佑、清水 崇弘
		寺田 七朗、渡辺 知志、丹保 裕一
		阿保 未来、大倉 徳幸、曾根 崇
		原 丈介、木村 英晴、笠原 寿郎
		矢野 聖二

A-05. 認知機能低下を機に診断された抗SOX1抗体陽性肺扁平上皮癌の1例

福井赤十字病院	呼吸器内科	○黒川 鉦輔、佐々木 圭、武田 俊宏
		軸屋 紀宏、大井 昌寛、多田 利彦
		出村 芳樹、赤井 雅也

感染症 1 (10:20~11:05)

座長：安井 正英(独立行政法人国立病院機構七尾病院 院長)

A-06. 当院で経験した過粘稠性K. pneumoniae感染症の2例

上越総合病院	呼吸器内科	○田中 萌恵
新潟県立中央病院	内科	河上 英則
上越総合病院	呼吸器内科	松田 隆宏、佐藤 昂、清水 崇
		清水 夏恵、外山 譲二

A-07. Actinomyces graevenitziによる肺放線菌症の一例

済生会新潟病院	呼吸器内科	○高橋 祐樹、小原 竜軌、高橋 美帆
		市川 紘将、朝川 勝明、細井 牧
		寺田 正樹
同	病理診断科	西倉 健

A-08. BCG膀胱内注入療法後にMycobacterium bovisによる結核性大動脈瘤を形成し破裂に至った1例

小松市民病院	呼吸器内科	○森田 弘子、米田 太郎、中井知帆香
		木場 隼人
福井県立病院	心臓血管外科	西田 聡
加賀市医療センター	泌尿器科	朝日 秀樹
同	呼吸器内科	吉田 匠生

A-09. 新しい『本邦での多剤耐性結核治療に対する考え方』に基づき治療導入をした一例

国立病院機構西新潟中央病院	呼吸器内科	○齋藤 暁、桑原 克弘、倉重 理絵
		木村 夕香、松山 菜穂、松本 尚也
		森山 寛史、宮尾 浩美、大平 徹郎

A-10. 当院で経験した肺非結核性抗酸菌症の臨床像と経過

独立行政法人国立病院機構七尾病院	呼吸器内科	○藤村 政樹、安井 正英
------------------	-------	--------------

気道疾患 (11:10～11:46)

座長：片山 伸幸(金沢市立病院 呼吸器内科)

A-11. 難治性慢性咳嗽診療を考える(vol.1)ー 咳関連QOLに影響を及ぼす因子の検討 ー

金沢春日クリニック

呼吸器内科・アレルギー科 ○小川 晴彦、内田 由佳

A-12. 難治性慢性咳嗽診療を考える(vol.2)ー咳関連喉頭異常感に影響を及ぼす因子の検討ー

金沢春日クリニック

呼吸器内科・アレルギー科 ○小川 晴彦、内田 由佳

A-13. COPD患者における酸化ストレス応答の検討

金沢医科大学病院

呼吸器内科学

○山村 孝一、野尻 雅史、西木 一哲
加藤 諒、四宮 祥平、高原 豊
及川 卓、石崎 武志、梅 博久
水野 史朗

A-14. コロナ禍における安全なネブライザー吸入療法の確立を目指して ー新規作成クリーンブースでの流出パーティクル軽減への挑戦ー

金沢春日クリニック

呼吸器内科・アレルギー科 ○内田 由佳、小川 晴彦

びまん性肺疾患・稀な疾患 1 (14:05~14:32)

座長：渡辺 知志(金沢大学附属病院 呼吸器内科)

A-15. リポソーム化ドキソルビシンによる過敏性肺炎類似型薬剤性肺障害の1例

国立病院機構金沢医療センター	呼吸器内科	○新屋 智之、北 俊之、岩崎 一彦
		酒井 珠美
同	臨床検査科	川島 篤弘

A-16. アミオダロン肺障害の一例

金沢医科大学病院	呼吸器内科学	○塩谷 郁代、田中 琢弥、石毛 陽子
		山村 孝一、佐久間貴士、西木 一哲
		中瀬 啓介、野尻 正史、加藤 諒
		四宮 祥平、高原 豊、及川 卓
		水野 史朗

A-17. 食物中のオレイン酸が原因と考えられたリポイド肺炎の1例

国立病院機構金沢医療センター	呼吸器内科	○酒井 珠美、北 俊之、岩崎 一彦
		新屋 智之

びまん性肺疾患・稀な疾患 2 (14:35~15:02)

座長：高原 豊(金沢医科大学病院 呼吸器内科学)

A-18. 肺胞蛋白症と夏型過敏性肺臓炎を合併した1症例の検討

金沢大学附属病院	呼吸器内科	○木場 隼人
森田病院	呼吸器内科	森田 弘子
小松市民病院	呼吸器内科	中井知帆香、米田 太郎

A-19. メトトレキサート投与中に胸水貯留を呈した関節リウマチの1例

恵寿総合病院	内科	○山村 健太、本江 真人、辻 徹朗
		松田 康彦、野村 俊一
金沢大学附属病院	呼吸器内科	笠原 寿郎、矢野 聖二

A-20. シェーグレン症候群に合併した限局性結節性肺アミロイドーシスの1例

富山県立中央病院	呼吸器内科	○畦地 健司、高田 巨樹、津田 岳志
		正木 康晶、谷口 浩和
同	呼吸器外科	明元 佑司、高橋 智彦、川向 純
		新納 英樹
同	病理診断科	中西ゆう子、石澤 伸
同	放射線診断科	阿保 斉

胸部外科・気管支内視鏡(9:30~10:15)

座長：懸川 誠一(小松市民病院 呼吸器外科)

B-01. 術前にEWSを用いた肺容量減量により心機能改善, 切除可能となった巨大肺嚢胞の1例

金沢大学附属病院

呼吸器外科

○上野 雄平、吉田 周平、坂井 亜依
高山 哲也、齋藤 大輔、田中 伸廣
松本 勲、芝原 史記

B-02. Lap-Protectorを用いた低侵襲開窓術にて慢性過敏性肺炎に合併した続発性難治性気胸の外来管理を行えた1例

福井大学医学部附属病院

呼吸器内科

○近澤 亮、早稻田優子、島田 昭和
竹内 亜衣、細川 泰、木村 聡美
山岡 幸司、三ツ井美穂、園田 智明
山口 牧子、本定 千知、門脇麻衣子
梅田 幸寛、安齋 正樹、石塚 全
左近 佳代、佐々木正人

同

呼吸器外科

B-03. 経気管支凍結生検後に胸膜炎を生じた2例

福井県立病院

呼吸器内科

○上田 翼、岩井 良磨、塚尾 仁一
堺 隆大、山口 航、中屋 順哉
小嶋 徹
藤井 裕也

杉田玄白記念公立小浜病院

内科

B-04. 胸腔鏡で診断しえた関節リウマチによるコレステロール胸膜炎の1例

新潟大学医歯学総合病院

呼吸器・感染症内科

○鈴木明日美、青木 亜美、高橋 敦宣
村井 裕衣、佐藤 和茂、久代 航平
柳村 尚寛、野嶋幸一郎、島 賢治郎
田中 知宏、才田 優、穂苅 諭
青木 信将、大嶋 康義、小屋 俊之
菊地 利明

新潟市民病院

呼吸器内科

林 正周、阿部 徹哉

B-05. 孤発性の縦隔リンパ節転移を認めた原発不明anaplastic carcinomaの1切除例

金沢医科大学

呼吸器外科

○溝口 敬基、石川 真仁、岩井 俊
本野 望、飯島 慶仁

氷見市民病院

呼吸器内科

山田 真也、中川 研、井口 晶晴

金沢医科大学

呼吸器外科

浦本 秀隆

研修医セッション1 (10:20~10:56)

座長：新屋 智之(国立病院機構金沢医療センター 呼吸器内科)

B-06. Pembrolizumabによる免疫性血小板減少症を発症した肺扁平上皮癌の1例

福井県済生会病院	初期研修医	○岡田 吉弘
同	呼吸器内科	松林 遼、清家 悠樹、清水 崇弘
		白崎 浩樹、岡藤 和博
同	血液内科	澤崎 愛子

B-07. 高齢者における免疫チェックポイント阻害薬の当院の使用経験

黒部市民病院	臨床研修センター	○梁 成吾
同	呼吸器内科	須田 哲史、郷原 和樹、河岸由紀男

B-08. 若年発症ROS1陽性肺癌の一例

金沢医科大学病院	臨床研修センター	○安部 龍大
金沢医科大学	呼吸器内科学	野尻 正史、田中 琢弥、石毛 陽子
		塩谷 郁代、山村 孝一、佐久間貴士
		西木 一哲、中瀬 啓介、加藤 諒
		四宮 祥平、川崎 靖貴、高原 豊
		及川 卓、水野 史朗

B-09. 薬剤熱のマネージメントに苦慮したBRAF-V600E変異陽性肺癌の1例

新潟市民病院	臨床研修医	○松尾 咲希
同	呼吸器内科	宮林 貴大、小柴 多郎、富田 悠祐
		大嶋恭一郎、渡井はづき、永野 啓
		林 正周、影向 晃、阿部 徹哉

研修医セッション2 (11:00~11:27)

座長：四宮 祥平(金沢医科大学病院 呼吸器内科学)

B-10. 肺泡出血を呈した血管内リンパ腫の1例

金沢医科大学

呼吸器内科

○鈴木 空河、西木 一哲、田中 琢弥
塩谷 郁代、石毛 陽子、山村 孝一
佐久間貴士、中瀬 啓介、野尻 正史
加藤 諒、四宮 祥平、川崎 靖貴
高原 豊、及川 卓、水野 史朗

B-11. 急性増悪を生じた肥満低換気症候群の4例

黒部市民病院

臨床研修センター

○中村 紗都

同

呼吸器内科

須田 哲史、郷原 和樹、河岸由紀男

B-12. 血性胸水を認めた急性細菌性膿胸の1例

加賀市医療センター

初期研修医

○桑原 大知

同

呼吸器内科

岩崎 一彦、吉田 匠生、岡崎 彰仁

研修医セッション3 (14:05~14:32)

座長：田中 伸佳(石川県立中央病院 呼吸器外科)

B-13. 異常血管に起因すると考えられた血気胸の一例

長岡赤十字病院	呼吸器内科	○富川 薫、沼田 由夏、渡辺 裕介
		畠山 琢磨、谷川 俊也、安藤 由実
		古塩 純、島岡 雄一、石田 晃
		西堀 武明、佐藤 和弘
同	呼吸器外科	佐藤 真央、佐藤征二郎、篠原 博彦

B-14. 局所麻酔下胸腔鏡が診断に有用であった結核性胸腹膜炎の1例

加賀市医療センター	初期研修医	○南川 真季
同	呼吸器内科	岩崎 一彦、吉田 匠生、岡崎 彰仁

B-15. Endobronchial Watanabe Spigotが原因と思われる急性進行性気腫性肺嚢胞の1例

福井大学医学部附属病院	臨床教育研修センター	○小林 健寿
同	呼吸器外科	左近 佳代、佐々木正人、田中 楓
		岡田 晃斉
同	呼吸器内科	安斎 正樹、細川 泰、山岡 幸司
		木村 聡美、近澤 亮、三ツ井美穂
		島田 昭和、山口 牧子、園田 智明
		門脇麻衣子、早稲田優子、梅田 幸寛
		石塚 全

感染症 2 (COVID-19関連) (14:35~15:20)

座長：古莊 志保(金沢市立病院 呼吸器内科)

B-16. 新型コロナワクチンによる間質性肺疾患の1例

金沢市立病院

呼吸器内科

○片山 伸幸、古莊 志保、黒川 浩司
市川由加里

B-17. SARS-CoV-2 mRNAワクチン接種後に発症した慢性好酸球性肺炎の1例

新潟市民病院

呼吸器内科

○大嶋恭一郎、渡井はづき、小柴 多郎
富田 悠祐、永野 啓、宮林 貴大
林 正周、影向 晃、阿部 徹哉

B-18. 頸動脈小体のACE2受容体発現を検索したCOVID19剖検症例

新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院
同

呼吸器感染症内科
病理診断科

○大橋 和政、伊藤 竜、高田 俊範
長谷川 剛

B-19. 当院におけるCOVID-19中等症患者に対する薬物療法の現状

国立病院機構金沢医療センター

呼吸器内科

○北 俊之、新屋 智之、高戸 葉月
上田 宰、米田 知晃

B-20. ステロイド治療終了後に肺病変の増悪を呈したCOVID-19症例の検討

石川県立中央病院

呼吸器内科

○西 耕一、田中 智、掛下 和幸
中積 広貴、谷 まゆ子、曾根 崇
西辻 雅

呼吸器合同北陸地方会会則

1. 本会の名称を呼吸器合同北陸地方会と称す。
2. 本会の所在地を 石川県河北郡内灘町大学1丁目1番地 金沢医科大学 呼吸器内科 に置く。
3. 本会則は日本結核・非結核性抗酸菌症学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会・呼吸器合同北陸地方会(以下本会と略す)の運営に関する規則である。
4. 本会は結核、胸部疾患、気管支疾患、サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫性疾患に関する基礎ならびに臨床研究の発表、講演を行うことを目的とする。
5. 本会の会員は北陸地区(新潟県、富山県、石川県、福井県)に在住する日本結核・非結核性抗酸菌症学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会会員、あるいは、本会の会員を希望し総会で認められたものとする。
会員は正会員、準会員、功労会員からなる。会員は以下の資格を必要とする。
 - (1) 正会員は日本結核・非結核性抗酸菌症学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会のいずれかの北陸支部会員とする。
 - (2) 上記4学会に所属していないが、本会への入会を希望し総会で認められたものは準会員とする。
 - (3) 満65歳時に評議員で、評議員として過去5年以上地方会に貢献した者は功労会員とする。
また満65歳に、これに準ずる貢献を総会で認められた正会員も功労会員とする。功労会員は評議員会に出席することができる。
6. 本会の目的達成のため、次の役員をおく。
 - (1) 事務局長 1名
 - (2) 集会長 1名
 - (3) 評議員 若干名
 - (4) 運営協議会委員 若干名
7. 集会長は評議員会で選任する。
 - (1) 集会長は本会集会を開催し、運営協議会、評議員会および総会の議長となる。
 - (2) 集会長の任期は次期集会までとする。
8. 評議員は、日本結核・非結核性抗酸菌症学会の代議員、日本呼吸器学会の代議員、日本呼吸器内視鏡学会の評議員、あるいは日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会の評議員、いずれかに選任されている本会正会員とする。
評議員会は次の事項を審議する。
 - (1) 日本結核・非結核性抗酸菌症学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会より諮問ないし委託された事項。
 - (2) 運営協議会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (3) その他必要な事項。
9. 運営協議会委員は日本結核・非結核性抗酸菌症学会北陸支部支部長、日本呼吸器学会北陸支部支部長、支部長代行、北陸支部選出理事、幹事、監事、日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長、

日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会北陸支部会支部長，本会事務局長，本会県推薦委員 4 名(各県 1 名)，現集会長，前集会長，次期集会長とし，運営協議会は次の事項を審議する。

(1) 本会運営に関する主要事項。

(2) その他必要な事項。

運営協議会の開催にあたって，集会長は若干名の評議員の参加を求めることができる。運営協議会は，評議員会と合同でも開催することができる。

10. 事務局長は本会正会員の中から評議員会で選任する。

(1) 事務局長は本会の代表者として事務運営を行う

(2) 事務局長のもとに事務局をおく

(3) 事務局長の任期は 2 年とし，重任はしない(2 年後以降の再任は可)

11. 総会は次の事項を審議する。

(1) 評議員会で審議された本会運営に関する主要事項。

(2) 本会の予算および決算会計報告(会計年度最初の総会)。

(3) その他必要な事項。

12. 本会は年 2 回以上の集会を開催する。

(1) 会員は本会集会の開催通知を受ける。

(2) 非会員が集会に参加する場合参加費を支払う。

(3) 開催地によっては，集会開催の際に，会場費を徴収することができる。

13. 本会の運営に必要な費用は次のものをあてる。

(1) 日本結核・非結核性抗酸菌症学会，日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会からの補助金。

(2) 寄付金およびその他の収入。

14. 本会の会計年度は毎年 4 月より翌年 3 月までとする。

15. 本会則の変更は本会評議員会の議決，ならびに総会の承認によって行う。

16. 本会の設立年月日は，平成元年11月 5 日とする。

附則 本会則は本会総会の承認を得て平成元年11月 5 日より施行する。

附則 本会則は平成 3 年 5 月11日より施行する。

附則 本会則は平成 4 年11月15日より施行する。

附則 本会則は平成 5 年 5 月29日より施行する。

附則 本会則は平成 6 年11月27日より施行する。

附則 本会則は平成 8 年11月17日より施行する。

附則 本会則は平成 9 年 6 月 1 日より施行する。

附則 本会則は平成 9 年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成10年11月22日より施行する。

附則 本会則は平成11年 5 月21日より施行する。

附則 本会則は平成13年11月18日より施行する。

附則 本会則は平成15年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年5月16日より施行する。
附則 本会則は平成16年11月14日より施行する。
附則 本会則は平成18年5月14日より施行する。
附則 本会則は平成18年11月26日より施行する。
附則 本会則は平成21年5月24日より施行する。
附則 本会則は平成22年5月30日より施行する。
附則 本会則は平成23年11月27日より施行する。
附則 本会則は平成26年6月1日より施行する。
附則 本会則は平成26年11月9日より施行する。
附則 本会則は平成27年5月31日より施行する。
附則 本会則は平成28年5月22日より施行する。
附則 本会則は平成28年11月6日より施行する。
附則 本会則は平成29年11月12日より施行する。
附則 本会則は平成30年6月10日より施行する。
附則 本会則は令和元年5月26日より施行する。
附則 本会則は令和2年10月25日より施行する。
附則 本会則は令和3年5月30日より施行する。
附則 本会則は令和3年10月31日より施行する。
附則 本会則は令和4年5月29日より施行する。

協賛社名一覧

《共催》

ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社	インスメッド合同会社
クラシエ薬品株式会社	グラクソ・スミスクライン株式会社

《広告掲載》

アストラゼネカ株式会社	サノフィ株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	中外製薬株式会社
ノバルティスファーマ株式会社	ファイザー株式会社
協和キリン株式会社	第一三共株式会社
クラシエ薬品株式会社	MSD株式会社
日本イーライリリー株式会社	

(以上 順不同)

第88回呼吸器合同北陸地方会の開催にあたり、企業様から広告掲載、共催、協賛をいただきました。
ここに銘記し、そのご厚情に深謝いたします。

第88回呼吸器合同北陸地方会
集会長 米田 太郎
小松市民病院呼吸器内科

What science can do

オンコロジー併用療法

アストラゼネカは、バイオ医薬品と低分子医薬品を併用することで、がん細胞を直接攻撃すると同時に、身体の自己免疫システムを活性化することにより、がん細胞の細胞死を誘発する治療法の開発に取り組んでいます。

免疫細胞への腫瘍の抑制シグナルを阻害することで抗腫瘍免疫を増強する抗体



ヒト型抗ヒトIL-4/13受容体モノクローナル抗体 薬価基準収載

デュピクセント[®] 皮下注 ペン
300mg シリンジ

DUPIXENT[®] デュピルマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品 (注意-医師等の処方箋により使用すること)

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売: **サノフィ株式会社**

〒163-1488
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

MAT-JP-2006716-3.0-11/2021

SANOFI GENZYME 



KB 20^{Anniversary}

患者さんの暮らしに 寄り添い続けて20年

1日2回服用タイプの「クラシエ医療用漢方製剤 KB2スティック」が
おかげさまで20周年を迎えました。COVID-19による暮らしの変化で
「暮らしの不調」を抱える方が増えています。これまでの方法では対処
しづらい「暮らしの不調」を抱えた患者さんが、先生方のもとを訪れる
ことも増えているかもしれません。患者さんのよりよい暮らしを想い
生まれたKB2スティックは、そんな今だからこそ貢献できるのでは
ないか。私たちクラシエは、そう信じています。患者さん一人一人の
より自分らしく生き生きとした暮らしのために。KB2スティックは
これからも貢献してまいります。



夢中になれる明日

Kracie

医療用医薬品ウェブサイト「漢・方・優・美」 www.kampoyubi.jp

各漢方薬に関する製品情報や臨床報告など、詳しい情報はこちらのサイトからご覧いただけます。

クラシエ 薬品株式会社

〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20
〔資料請求先〕 医薬学術部 Tel 03(5446)3352 Fax 03(5446)3371

www.kracie.co.jp





RetevmoTM selpercatinib

抗悪性腫瘍剤／RET^(注) 受容体型チロシンキナーゼ阻害剤
劇薬、処方箋医薬品*

薬価基準収載

レットガモ[®] カプセル40mg
カプセル80mg
セルベルカチニブカプセル

新発売

注) RET : rearranged during transfection *注意-医師等の処方箋により使用すること



CYRAMZA[®] (ramucirumab)

抗悪性腫瘍剤 ヒト型抗VEGFR-2^(注) モノクローナル抗体
生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品*

サイラムザ[®] 点滴静注 100mg
点滴静注 500mg

CYRAMZA[®] Intravenous Injection ラムシルマブ(遺伝子組換え)注射液

注) VEGFR-2: Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-2 (血管内皮増殖因子受容体2)

*注意-医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

PP-SE-JP-0159
2021年12月作成

製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先)
日本イーライリリー株式会社
〒651-0086 神戸市中央区磯上通5丁目1番28号

Lilly Answers リリーアンサーズ (医療関係者向け)
日本イーライリリー医薬情報問合せ窓口
www.lillymedical.jp

0120-360-605^{※1}
受付時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30^{※2}
※1 通話料は無料です。携帯電話からでもご利用いただけます。
※2 祝祭日および当社休日を除きます。

Lilly



チロシンキナーゼ阻害剤／抗線維化剤

創薬 処方箋医薬品 注意：医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載

オフエブ® 100mg
カプセル150mg

ニンテダニブエタンスルホン酸塩製剤 OFEV® Capsules 100mg・150mg

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては製品添付文書をご参照ください。

製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先）

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
DI センター

〒141-6017 東京都品川区大崎 2 丁目 1 番 1 号

ThinkPark Tower

TEL：0120-189-779

<受付時間>9:00～18:00（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

2020年5月作成



抗悪性腫瘍剤／抗PD-L1^{注1)} ヒト化モノクローナル抗体
生物由来製品、創薬、処方箋医薬品^{注※)}

薬価基準収載

テセントリク® 点滴静注 1200mg

TECENTRIQ®
atezolizumab

アテゾリズマブ（遺伝子組換え）注

®F、ホフマン・ラ・ロシュ社（スイス）登録商標

抗悪性腫瘍剤 抗VEGF^{注2)} ヒト化モノクローナル抗体
生物由来製品、創薬、処方箋医薬品^{注※)}

薬価基準収載

アバスチン® 点滴静注用 100mg/4mL
400mg/16mL

AVASTIN®
bevacizumab

ベバシズマブ（遺伝子組換え）注

抗悪性腫瘍剤／チロシンキナーゼ阻害剤
創薬、処方箋医薬品^{注※)}

薬価基準収載

ロズリートレク® カプセル 100mg、200mg

ROZLYTREK® Capsules
entrectinib

エントロクチニブカプセル

®F、ホフマン・ラ・ロシュ社（スイス）登録商標

抗悪性腫瘍剤／ALK^{注3)} 阻害剤
創薬、処方箋医薬品^{注※)}

薬価基準収載

アレセンサ® カプセル 150mg
ALECENSA® アレクチニブ塩酸塩カプセル

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は製品添付文書をご参照ください。

注1) PD-L1: Programmed Death-Ligand 1 注2) VEGF: Vascular Endothelial Growth Factor (血管内皮増殖因子)
注3) ALK: Anaplastic Lymphoma Kinase (未分化リンパ腫キナーゼ) 注※) 注意：医師等の処方箋により使用すること

製造販売元



中外製薬株式会社

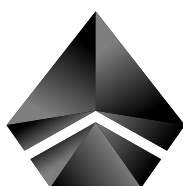
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1

（文献請求先及び問い合わせ先）メディカルインフォメーション部
TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705

（販売情報提供活動に関する問い合わせ先）
<https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/>

ロシュ グループ

2020年10月改訂



3成分配合喘息治療剤

エナジア[®] 吸入用カプセル
中用量・高用量

ENERZAIR[®] インダカテロール酢酸塩 / グリコピロニウム臭化物 /
モメタゾンフランカルボン酸エステル吸入用カプセル
inhalation capsules

処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売

(文献請求先及び問い合わせ先)

ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区虎ノ門1-23-1 〒105-6333

ノバルティス ダイレクト

TEL: 0120-003-293

販売情報提供活動に関するご意見

TEL: 0120-907-026

受付時間: 月～金 9:00～17:30 (祝日及び当社休日を除く)

ENZ00013IH0001
2021年10月作成



抗悪性腫瘍剤 / チロシンキナーゼ阻害剤

薬価基準収載

ローブレナ[®] 錠 25mg
100mg

ロルラチニブ錠

劇薬、処方箋医薬品、条件付き早期承認品目
注意—医師等の処方箋により使用すること

LORBRENA[®]
LORLATINIB

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」等については、製品添付文書をご参照ください。

製造販売元

ファイザー株式会社

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

文献請求先及び製品の問い合わせ先:

製品情報センター 学術情報ダイヤル 0120-664-467
<https://pfizerpro.jp/> (PfizerPRO) にも製品関連情報を掲載

販売情報提供活動に関するご意見:

0120-407-947
<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/contact/index.html>

2021年11月作成
LBN72L004A

たった一度の
いのちと
歩く。



KYOWA KIRIN

私たちの志

検索

2019年7月作成



抗悪性腫瘍剤/抗VEGF^{注1)}ヒト化モノクローナル抗体

薬価基準収載

ベバシズマブ[®]BS 点滴静注100mg「第一三共」
ベバシズマブ[®]BS 点滴静注400mg「第一三共」

生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品^{注2)}

一般名/ベバシズマブ(遺伝子組換え) [ベバシズマブ後続2] 注

注1) VEGF: Vascular Endothelial Growth Factor (血管内皮増殖因子) 注2) 注意一医師等の処方箋により使用すること

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先を含む)



第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

提携

AMGEN[®]

●効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

2021年9月作成



INVENTING FOR LIFE

人々の生命を救い
人生を健やかにするために、挑みつづける。

最先端の医薬品の創造。それは長く険しい道のりです。
懸命な研究開発の99%以上は実を結ばない現実。
でも、決してあきらめない。
あなたや、あなたの大切な人の「いのち」のために、
革新的な新薬とワクチンの発見、開発、提供を
私たちは続けていきます。

 **MSD製薬**
INVENTING FOR LIFE

MSD株式会社 www.msd.co.jp 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア